

## 患者さんまたはご家族の方へ

### 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 妊娠中のステロイド投与に伴う血中フィブリノゲン低下に関する検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院・産科 准教授 馬詰 武

[研究の目的]

フィブリノゲンは妊娠中や分娩時の出血を止血するために重要なものです。妊娠中のステロイドの投与によるフィブリノゲン変化を明らかにし、妊娠中や分娩時の出血のリスクを把握することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2015年4月1日～2024年12月31日の間に北海道大学病院産科に通院又は入院中の妊婦さんのうち、妊娠中にステロイド投与歴のある方

○利用する情報

\*2024年12月31日までのカルテ情報を収集します。

情報：診断名、年齢、身体所見、妊娠・分娩の経過、検査結果（血液検査：主に血中フィブリノゲン値）

[研究実施期間]

2026年3月1日～2027年3月31日（登録締切日：2026年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院産科 担当医師 赤羽 慧一郎

電話 011-706-5941 (内線) FAX 011-706-7981